
~想うほど~

ひにまる

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「想つほど」

【ZZコード】

N9190Z

【作者名】

ひにまる

【あらすじ】

苦悩する話

エブリスタでも重複投稿してます

「なぜ…こんな子供が…！」

「おじさん？」

「僕が必ずここから連れ出してあげるからね。それまで待つててくれないか。おじさんとの約束だ。」

「うん！」

遠き日の約束。

あの優しい男の人はどうしているだろうか。

「被験体8161号。投薬開始するつすよ。」

「なあ、社長が変わつてから実験動物が長持ちするようになつたと思わねえか？」

「そつすね、モルモット全員と面会するなんて醉狂だと思つたんすが、意外と効果あつたみたっすね。」

「まあ、俺らがわざわざ処分する機会も増えてんだがな。最後の実験の前にも面会するんだろ？どうかしてるぜ。」

「ま、こっちとしては生命力が上がつて、データを取りやすいからいいんすが。」

「聞いてくれ！今度の辞令で昇進が決まつたよ！」

「ほんと？おめでとう。」

「これで君を解放出来る。あと一回だけ、一回だけ我慢してくれ。」

「うん。」

もう、立つことすらままならない私に、彼は光をみせてくれた。

檻の中の花に口説まつを。

「そういや、8161号も今日が最後ですよね？」

「そうだな。データはとれたのか？」

「ばっちりますよ。」

「じゃあ、さつさと“処分”しちまうか。」

「あいさつ。やり方はいつも通りで？」

「ああ、薬を用意する。」

「あ～あ、幸せそうな顔してら。かーっ！殺りづらいねえ。」

「どうせ社長が何か言つたんだろ？経費削減だかなんだか知らんが、心にもないことを良くもペラペラ宣えるもんだな。実験動物とはいえ同情するぜ。」

「ま、こつちも商売つすからね。お上に文句は言ひなさんなよ。」「わかつてゐるよ。」

「社長。例の案件ですが、コストパフォーマンスが向上していますし、それ用に人を雇うのが得策かと。」

「必要ない。験体との会見は私が行う。」

「しかし・・・。」

「デスクワークばかりでは気が滅入るのでな。」

「かしこまりました。ですが、無理はなさらぬよう。」

「わかっている。自ら率先して経費削減に努めないとな。下がつていいぞ。」

「はい、失礼します。」

「経費削減・・・か。我ながら体の良い言い訳を考えたものだ。ビジネスはビジネス、だがこれはエゴだ。わかっている、わかっているのだ。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9190z/>

~想うほど~

2011年12月28日20時52分発行